



ドカドカッという音で、とびおきた。トタンやねにおちる雨の音だ。

家の中はまっくら。まくらもとの時計のはりは、七時。これって、よるの七時じゃないよね？

風が、びっぴーんとうなり声をあげる。

そうか、台風だ。台風がきたんだ。

きのこのうちに雨戸をぜんぶしめて、くぎでうちつけた。

こんどの台風は、これまでにないぐらい大きいんだって。

このあいだの土曜日の台風も「ちょうおおがた」って言ってたけど、それよりすごいなんてそうぞうできない。

とうさんは、なんにちもまえから、やねのしゅうりをしたり、そうこのドアをつくったりした。

かあさんは、ていでんにそなえてクーラーボックスを二つとハッポースチロールの箱をだして、たいせつなものをリュックにつめておふるばにもっていった。バナナもつるした。うちは、おふるばだけがコンクリートで、いちばんあんぜんなんだ。

リビングにいったら、ろうそくがついていた。ていでんだ。雨と風はあげがたからひどくなってたんだって。

ろうそくのあかりのなかで朝ごはん。くらいからぜんぜん朝ってかんじがしないけど、ゆうべかあさんとつくったおいなりさんはおいしかった。プロパンガスはつかえるから、あったかいおみそするもあった。